



ながひさ

大田市立長久小学校
学校だより



カラー版はこちら

なんでも進んで学ぶ子ども

ひとと仲よく助け合う子ども

がまん強くやりぬく子ども

さわやかな笑顔の元気な子ども

発行：令和 8 年 7 月号

文責：校長 橋井泰治

6/18 授業公開・救急法講習会

授業公開を行い、各学級で子どもたちの学びの姿を見ていただきました。また、日本赤十字社の方を講師に、救急法講習会を実施しました。今回は、6年生、保護者、職員が参加しました。胸骨圧迫やAED操作など、命を助ける大切な技術を教えていただきました。万一の際は、学びを活かし、落ち着いて行動していきたいです。



6/25 箏の学習 [4年生]

しまねの文化芸術体験事業のご支援のもと、箏の学習を開催しました。ご指導いただいたのは、正派雅映会の皆さんです。爪のつけ方、弦の弾き方を教えていただいた後「さくらさくら」の演奏に挑戦しました。子どもたちは、弾いた弦から響く心地よい音を楽しんでいました。日本の伝統楽器を体験できた貴重な時間でした。



ICT 支援員による操作指導

子どもたちのタブレット操作等をサポートする ICT 支援員が今年度より、市に配置されました。長久小にも定期的な訪問により、授業に入っていただいています。文字入力等の難しい 1 年生も、心強い支援のおかげでアプリ操作に挑戦できています。ICT 機器を学びの道具として活用できるよう、今後も各学年の実態に合わせ取組みを進めていきたいです。



水泳学習

水泳学習が始まり、顔をつけたり、もぐったり、明るい声がプール内に響いています。今年度は、地域住民の皆様による監視活動もご支援いただいています。また石見銀山水泳連盟の方に、講師として水泳指導に入っていただいています。ポイントを抑えた丁寧な指導により、どんどん泳ぐ力も伸びています。猛暑の中、安全安心な環境づくりに多くの方に支えていただけること本当に感謝しています。



【お礼】

「地域で小学校を支える会(6/26:学校運営協議会、長久まちづくりセンター主催)」

「全校保護者会(7/10)」

多数の方々にご出席いただき感謝いたします。それぞれ会の中で、校長より本校の現状や様子等を説明しました。併せて、文部科学省や島根県教育委員会資料を用いて、本校の望む支援の形(例)をお伝えしました。協議の中で学校の課題を解決するための提案も多くいただきました。保護者様、地域の皆様のご期待に沿えるよう、夏季休業期間に校内体制を改めて整えたいと考えております。

子どもたちにとって、特別な「夏休み」が始まります。普段学校ではできないことに挑戦したり、貴重な経験をしたりしてほしいです。元気な子どもたちの姿を2学期に見られることを楽しみにしています。